

# 今周期採卵ご要望書

診察券番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

★月経3日目(4日目)の来院時、採血や診察前に受付にご提出下さい★

①診察日は月経何日目にあたりますか？

3日目 4日目 その他( )

②排卵誘発方法のご要望について以下より1つ選択

誘発方法の詳しい説明はIVFファイルをご参照ください。

完全自然 低刺激  
中刺激 高刺激  
short法 その他の誘発方法  
アンタゴニスト法 医師にお任せ

③上記決定の際のホルモン値採血について以下より1つ選択

採血検査は希望しない \*裏面をご確認下さい

FSHとE2の採血検査(4,000円税別)を希望する★推奨 \*裏面を必ずご確認下さい

FSHとLHとE2の採血検査(6,000円税別)を希望する。 \*裏面を必ずご確認下さい

〈予約時間が17時以前の方〉

採血結果が出るまで待ち誘発決定を希望

採血結果を待たず誘発決定を希望

〈予約時間が17:30以降の方〉

採血結果は翌日10時以降になります。

④排卵誘発注射

毎日の場合でも通院可能

採卵までに4～5回程度なら通院可能

他の医療機関で実施(事前に当該医療機関の許可をお取り下さい)

自己注射希望(筋肉注射を希望の場合は、自己注射練習済みの場合のみです)

⑤今周期の月経14日目までの間で 通院出来ない日をお書き下さい。

( )

⑥超音波診察、ホルモン値採血検査の回数

最低限の回数を希望

必要に応じ頻回でも構わない(採血1回 ¥2,000税別)

⑦LHサージ誘起の方法

hCG法 ★推奨

スプレキュア点鼻法(来院or自己注射不可の場合)

⑧今周期の採卵に関し事前に伝えたいこと

( )

- 採血時間(予約時間)によって結果までの待ち時間や誘発の流れが異なります。ご注意ください。

採血後の待ち時間は表の通りとなります。

ご予約時間	月～木曜の採血	金曜・土曜・祝日の採血
8:30～11:00	約60～80分後の結果	
11:30	13時頃の結果	
13:00	14時頃の結果	
13:30～14:00	16時半頃の結果	翌日診療日の結果
16:30～17:00	約60分後の結果	—
17:30以降	翌日10時頃の結果	—

### ●ホルモン値採血の重要性

体外受精採卵において、今周期の採取卵数・卵質の予測・的確な排卵誘発剤の選択のために、月経開始2～4日目の血液中ホルモンFSHおよびE2(場合により追加LH)の採血検査が必要です。排卵誘発開始前に上記ホルモンの値を知ることは、無駄な注射や排卵誘発剤を避けるためには不可欠な検査です。完全自然周期の方でもホルモン値を見ることで今周期採卵の適性を判断できますので採血は重要です。

### ●採血項目数について

2項目(FSHとE2)4,000円(税別)

3項目(FSHとLHとE2)6,000円(税別)があり、多くの方の場合は2項目で充分です。

#### 〈3項目が有効的な場合〉

- ・多のう胞性卵巣(PCO)の方
- ・FSHよりもLHが恒常的に高い方
- ・ご年齢が40歳以上の方
- ・FSHが18以上の方  
LH採血を追加した3項目の方がより状態を確認できます。

### ●受精障害・着床障害の補助治療をご希望の方へ

ご希望に応じ、以下の補助治療を選択して頂けます。

	卵子活性化法 (カルシウムイオノフォア)	GM-CSF (マクロファージコロニー 刺激因子)含有培養液	タイムラプスエンブリオモニ タリングシステム
費用	¥30,000(税別)	¥50,000(税別)	¥26,000(税別)
申込期限	事前申し込み不要 (採卵日当日、培養説明時に 培養士が必要と判断した方へ ご案内します)	採卵周期3～5日目まで	採卵周期3～10日目まで

+ 詳しくはIVFファイルをご参照ください。